

ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住む  
 にほんじん がいこくじん なかよ たす あ 日本人と外国人が、仲良く助け合って  
 たの せいかつ ねが かつどう 楽しく生活していくことを願って、活動を  
 つづ 続けています。

# くろするる〜ど

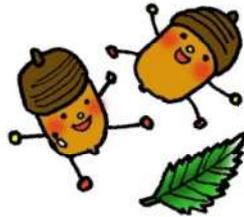
がつごう  
**2017/10月号**

**会報誌**

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

crossroad★★★★★crossroad★★★★★

げっかん がつ  
**〜サロン月間カレンダー〜10月〜**



ふちゅう まつ  
**「府中よさこい祭り」**

くぼた サンサニ ピムパフ (タイ)

■**サロンでお茶会**

10月6日 (金) 午前10時30分〜12時  
 絵手紙教室 (費用100〜200円)

10月13日 (金) 午前10時〜12時  
 消しゴムハンコ教室 (費用200円)

10月20日 (金) 午前10時30分〜12時  
 ダンス教室

10月27日 (金) 午前10時30分〜12時  
 生け花教室 (花代500円) 要予約

★対象はサロン学習者またはボランティアの方。

★申込みはサロン事務局まで。

■**ボランティア勉強会**

——テーマ：「会話」の教え方——

日時：10月7日 (土) 午後2時〜4時

場所：サロン3階第2会議室 (学習会の部屋)

講師：文野峯子先生 (人間環境大学 名誉教授)

(第3水曜日の勉強会はありません)

■**バーベキューの集い**

日時：10月21日 (土) 大雨のとき22日

午前10時30分〜2時頃

場所：多摩川河川敷 (郷土の森駐車場 南側)

■**エコバザー**

日時：10月2日 (月) 午後12時〜4時30分

場所：サロン3階第1会議室

■**市民芸術文化祭 華道展**

日時：10月13日 (金) 〜15日 (日)

場所：グリーンプラザ

学習者の方達が出展します。ご覧下さい。

私は日本のなつがあついです。おもしろいおまつりがたくさんあります。ことしの8月はじめにテレビでしぶやのぼんおどりをみました。いっぱいがいこくじんがダンスをしていました。私はこのまつりはたのしいとおもいました。

8月のおわりに私のタイのともだちはふちゅうのぼんおどりにダンスをしにいきましょうかといいました。私はダンスがじょうずじゃありません。だからとてもしんばいでした。

それから、ともだちとサロンのせんせいにダンスをおしえてもらいました。日本のおどりとタイのおどりはちょっとちがいます。タイのはひざでダンスをするのがたいせつですが、日本のはひざをあまりつかいません。私はちょっとたいへんだとおもいました。ともだちといっしょにたくさんれんしゅうをしたので、私はじしんがつかまりました。

ふちゅうのぼんおどりは8月26日、どうぶででした。おてんきははれで、ときどきくもりでした。だから私はあまりあつくなかったです。ゆかたをきるのはこんかいで2かいめでした。きよねんもお水まつりではじめてゆかたをきました。どちらもサロンのせんせいがゆかたをきせてくれました。私はうれしかったです。

4じに私たちはみんなといっしょにあるいておまつりにさんかしにいきました。5じから私たちとしやくしょのひととダンスをはじめました。

みんなはおどりを4～5かいくらいくりかえしました。私はダンスがときどきただしくなくても、たのしかったです。

私はこのまつりがとてもいいけいけんになりました。ことしのなつはとてもうれしかったです。らいねんもふちゅうのぼんおどりへぜひ行きたいです。

## 世界の文化

「サロンに帰ってきました!」

下田 ダビイ(カンボジア)

皆さんこんにちは。私はカンボジアから来ました。下田ダビイです。私は日本人と結婚して7年半になりました。サロンで3年間勉強して、ふたりの子供が生まれてお休みしていました。今は一歳5か月になりました。うえの子は5歳で幼稚園に行っています。私はサロンで勉強するのは楽しいです。先生のおかげで私は日本語がはなせることができます。先生達はやさしいです。幼稚園では日本語をはなしたりきいたりするのがむずかしいです。お手紙もむずかしいです。これから、まだ、サロンにきて勉強してがんばります。

みなさんよろしくお願ひします。  
ありがとうございます。



わたし くくにじまん  
私のお国自慢 ~26~

## 「ニューヨークのピザ」

リベラ アレックス (アメリカ)

私がニューヨークについて好きなことの一つは、ニューヨークには素晴らしいピザがあるということです。ニューヨーク人はピザが好きです。ニューヨークでは、東京のコンビニとほとんど同じ数のピッツェリアがあります。だから、ピザはニューヨークで最も有名な料理です。

NYCのピザはなぜ人気があるのでしょうか? ニューヨークスタイルのピザは、東京のものよりも大きいです。ニューヨークのピザは直径約45センチです。ピザクラストはとても広く薄く、スライスは個別に販売されています。食べられるようにするために、ニューヨーカーはスライスを半分に折らなければいけません。

アメリカのピザは、1905年に NYC のリトルイタリアと呼ばれる町で最初に人気を博しました。1940年代までに、NYCスタイルのピザはアメリカ全土で流行しました。アメリカの他の様々な州は NYC のピザに味を近づけるため、自分のスタイルのピザを作りました。シカゴはアメリカでももう一つのピザの街として有名です。シカゴのピザは、ディーブデッシュピザと呼ばれています。それは平らではありませんが、ケーキやパイ形のように焼きます。

ニューヨークのすべてのピザが同じ味をしているわけではありませんが、ニューヨークのピザをとて魅力的にする秘訣は水です。ニューヨークのすべてのピッツェリアは、水道水を使ってピザ生地を作ります。ニューヨークにはとてユニークな水ろ過システムがあるのです。同じ味にするために、カリフォルニアのあるピッツェリアは NYC の水を買ってカリフォルニアに出荷します。

もしNYCのピザを食べてみたいならば、代官山やおもてさんどう表参道にNYCスタイルのピッツェリアがありますので、是非、そちらへ行って食べてみてください。



ピザを食べているリベラさん



リベラさんの国：アメリカ ニューヨークの街と自由の女神

## 「ワールドカフェ 大盛況」

金曜午後ボランティア 安島文江

8月22日(火)午後2時～4時プラッツ5階府中国際交流サロン内で「ワールドカフェ」のイベントが生活情報支援部会の主催で開催されました。

「アメリカの大学生・高校生とおしゃべりしませんか?」という内容で参加募集15名でしたが、当日になって是非参加したいという方もあり、定員オーバーの26名の参加となりました。

参加者の年齢も幅広く、中高生・子ども連れのお母さんなど様々な方の参加でおしゃべりも盛りだくさんの内容となりました。

ボランティアのアメリカの大学生・高校生はサロンのボランティア堀林さんのお孫さんに協力いただきました。

イベントの中で多くの質問がありましたが、やはりアメリカの学校と日本の学校での学校生活の違いに関する質問のやりとりが多かったように思いました。

州によっても違いがありますが、例えば「アメリカの高校では、お化粧はOK、さらにピアスもOK、衣服の肩ひもは、シニア(高校生)はスパゲッティ・ストラップといって、細いひもでOK、ジュニア(中学生)はフォーフィンガーといって、指4本の幅が必要」とか「車の運転は17歳以上でOKだが18歳までは家族以外は一人しか乗せられない。また夜11時から朝5時までには運転をしてはいけない」など、日本との違いに参加者は興味深く聞き入っていました。

今回、たいへん充実した2時間でした。今後もこのような【ワールドカフェ】のイベントを随時開催し、いろいろな国の風習・お国自慢などを聞きながら素晴らしい交流ができればと思います。



# 「私のふるさと紹介」④ (北海道)

月曜午後ボランティア 川口哲也

ここからは本題の北海道の食べ物の話をします。まずは海の幸からですが、とにかくおいしくてたくさん種類が豊富な魚類（その数が多すぎて紹介しきれません）。老若男女みな大好きなエビ、カニ、イカ、タコ。貝類も最高なアワビ、ホタテ、ツブ、ホッキなど。海藻類も栄養満点のコンブにワカメ。さらに涙が出るほどおいしい魚卵ではイクラ、スジコ、カズノコ、タラコなどのオンパレード。それから何と言ってもこれです、ウニです。最近では台湾でも香港でもウニは大人気、たくさん輸出されていますよ。ナマコも中華系の人には大人気です。とにかく北海道の魚介類や海藻類はとてもおいしいので、まだ一度も食べたことがないという人がいたら、その人は不幸ですよ。だから是非北海道へ行って食べてみてくださいね。

海の幸以外では、近年日本で一番おいしくなっているとされているお米、そのお米や牛乳、チーズなどの乳製品を原材料にして作られる洋菓子、同じく小豆から作られる和菓子の数々。これらお菓子類は、それこそ北海道の各処にある「おみやげ屋」に行くと、もう数えきれないほどたくさん置いてあって簡単には選べません。なので「お買い物」では、大いに悩んでください。

肉類の話もしておきましょう。北海道なら何と言ってもジンギスカン鍋で有名な羊の肉です。私は小さい頃、食べ物の好き嫌いが激しくて、肉類もほとんど食べられなかったのですが、唯一この羊の肉だけは食べることができました。野菜も大嫌いでしたが、ジンギスカン鍋で羊の肉と一緒に焼いて食べる野菜、モヤシ、タマネギ、ピーマンは不思議と食べることができて、今でも私の数少ない好物の野菜になっています。だから、私の小さかった頃のように肉や野菜が苦手な方も、ひよっとしてジンギスカン鍋は、いけるかもしれませんよ。

さて、北海道の野菜の代表的なものと言えば、とてもこれを好きな方が多いジャガイモやトウモロコ

シ、この他にカボチャ、アスパラガス、タマネギ、ダイコンといったところですが、これ等はすべて全国一位の生産量なのです。ちなみにこちらは嫌いな方が多いニンジンも全国一位ですよ。

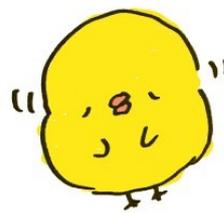
それから北海道の果物については、まず皆さんがすぐ思い浮かべるのは「夕張メロン」でしょうね。しかしおいしいのは夕張のものだけではありませんよ。実は道内各地で、メロン栽培に適した北海道の環境を利用して、それぞれでたくさんのメロンが作られているのです。だから北海道へ行ったら、その土地土地のメロンを是非賞味してみてくださいね。ちなみに私のお気に入りには「三笠メロン」です。これは「夕張メロン」に負けないくらいおいしいですよ。その他の北海道の果物としてはハスカップなどのベリー系のものが有名ですね。

さて、飲食物の最後に飲み物についてもお話ししておきます。

まずはアルコール飲料から、北海道には、日本でも代表的なビールメーカーの「サッポロビール」やNHK朝ドラで話題になった「ニッカウイスキー」があり、それから主に十勝地方で生産されるワインなども有名です。

アルコール飲料以外には、酪農が盛んな地ですから「雪印メグミルク」に代表される牛乳や乳飲、乳酸菌飲料の製品がたくさん作られ、どれを飲んだらいいのか私にもよくわからないほど種類があるのです。みなさん北海道へ行きましたら、どこでもいいですから近くのスーパーマーケットには是非寄ってみてください。間違いなく、その魚売り場と乳製品全般の売り場の広さには驚きますから。

さて、北海道の紹介も季節と飲食物の話でかなり長いものになってしまいましたね。ですから、観光地の紹介は次の機会にさせていただきたいと思えます。どうも長々とおつきあいいただきありがとうございました。



\* 4回に渡り紹介してきました本投稿  
記事は、今月号で終了となりますが、4  
回の原稿の順番を間違え、本来は2回目  
の掲載とすべきものが最終回として  
今月号の掲載となりましたことをお詫  
び申しあげます。(編集部)

こやま  
小山 ナパーシャさん (タイ)



### 「お寺に行くのが好きです」

タイの北部チェンマイの出身です。

今年の5月に日本人のご主人と一緒に来日しました。友人と行っていたスペイン料理店で、会社の同僚と来ていたご主人と逢ったのが最初でした。それから4年間のお付き合いがあり、今年結婚しました。

カレッジでコンピューターを勉強して、デンタルクリニックのマネージャーをしていましたが、その他、写真のモデルや、化粧品の販売と忙しく仕事をしていました。日本でもタイ料理のお店で週4日仕事をしています。

いつもニコニコと幸せそうな様子で、ご自分でもフレンドリーな性格だと話してくれました。

5人姉妹の末っ子のナパーシャさんは、将来ふたりぐらい子供が欲しいと思っています。

お寺などにお参りに行くのが好きで、ご主人のご両親の住んでいる近くにある成田山には何度も行ったそうです。

お寿司やお刺身が好きで、日本の生活を楽んでいる様子です。(堤 林)



### 『『で』が適切ではないのは、なぜ?』

きんようより  
金曜夜ボランティア 和田泰弘

今年4月号の「日本語おちぼひろい」の本文のおしまいに、『彼は4月からロンドンで滞在している。』—この文の「で」がなぜ適切でないかをどう説明するか、目下頭を悩ませています。』という一文がありました。これに対し、なぜ「で」が適切でないかを知りたいというお問い合わせをボランティアの方からいただきました。的確なお答えになるかどうか甚だ心許ないのですが、柏崎先生の「助詞」の講座や、中学生用の『やさしい国文法』を紐解いて調べた結果をご紹介します。

助詞「で」には、「箸で食べる。」(手段)、「風邪で仕事を休む。」(原因)、「日本でいちばん高い山は富士山だ。」(範囲)、「夜8時で閉店です。」(期限・限度)のようにいろいろな働きがあります。「図書館で本を読む。」「駅で友だちに会う。」のように、述部に動作・行為を表す動詞がくる場合には「で」が使われます。「図書館に本を読む。」「駅に友だちに会う。」とは言えません。

一方、「山下さんは今、ベトナムにいます。」のように述部に存在を表す動詞がくる場合は、場所・地名の後に助詞の「に」が使われます。「山下さんは今、ベトナムにいます。」とは言えません。「滞在する」「住む」という動詞も、広い意味で存在、さらには継続を表します。「ロンドンで」ではなく「彼は4月からロンドンに滞在している。」のほうが適切だという理由がそこにあります。「ナムさんは、3年間府中に住んでいます。」も、「府中で」より「府中に」のほうが馴染むのは同じ理由によります。

余談ですが、「滞在する」「住む」には、ある過去の時点から今までずっと、という継続の意味合いも含まれ、どこか英語の現在完了の時制感覚に似ているように思います。

尚、柏崎先生の助詞についてのお話は、2016年11月20日におこなわれたフォローアップ講座Ⅱでとり上げられ、その時の記録を研修部会で保存してあります。ご興味のある方はぜひご参照ください。

# 勉強会報告

～第85回～

## 「新・旧ボランティア交流会」

研修部会 萱生由美子

新ボランティアの方達をお迎えして20日に交流会が開かれ、29名が参加しました。

前半は、学習会を体験した新ボランティアさんたちの感想、意見と、現ボランティアさん達の意見を聞きました。その一部を紹介します。

<新ボランティアさん>

- ボランティアが足りないとのことで、いきなり新人2名で担当した。学習者の間違い（助詞等）を訂正した。
- 持参した教科書で進めたが、本人が分からない単語の説明をするのが難しかった。
- フリートークで2時間やってみたが、時間の使い方方を考えなければと思った。
- 経験のあるボランティアに付いて学んだ方が教え方が身に付くと思った。
- 見学したボランティアが学習者のレベルをきちんと把握していたので、さすがだと思った。

<現ボランティアさん>

- 学習者のニーズ、どの位日本に滞在するかをまず把握する。
- 家が近かったなので、スーパーへ一緒に買い物に行ったりして親交を深めた。
- ボランティアは学習者が知っている言葉だけで話すことが原則（語彙コントロール）。日本語が初めての人にはなるべく現物（レアリア）や、絵カード等を使う。
- 本人が知りたい事を中心に楽しくやる。
- 学習者のニーズに沿って考える。2時間を3つに区切って退屈しないように工夫する。

後半は長年当サロンをご指導下さった、川上京子先生（元東外大准教授）の『日本語学習ボランティアへの12の扉』を全員で読み、ボランティアの心構えを確認しました。

最後に事務局の書棚にある教材、教科書が紹介されました。

新ボランティアの皆さん、試行錯誤の日々もあるでしょうが、ゆっくり急がず、教えることの楽しさを見つけて下さいね。学習者の笑顔がボランティアの何よりの喜びです。

追記：9月号の「勉強会報告」の中で「しか」と「だけ」を取り上げました。「だけ」の記述に初級ではが抜けていましたので追記させていただきます。正しくは『「だけ」は初級では助数詞や普通名詞の後について・・・』となります。尚、中級では動詞や形容詞の後にもつく文型を学習します。

(絵手紙)



有馬 圭子 (ボランティア)

# みんなの広場

## 「バーベキューの集い・お知らせ」

今年も学習者とボランティアが楽しく交流する、多摩川河川敷での「バーベキューの集い」をおこないます。青空の下で、食べて飲んでたくさんの人と話をしましょう。当日、入場券を忘れないでね！

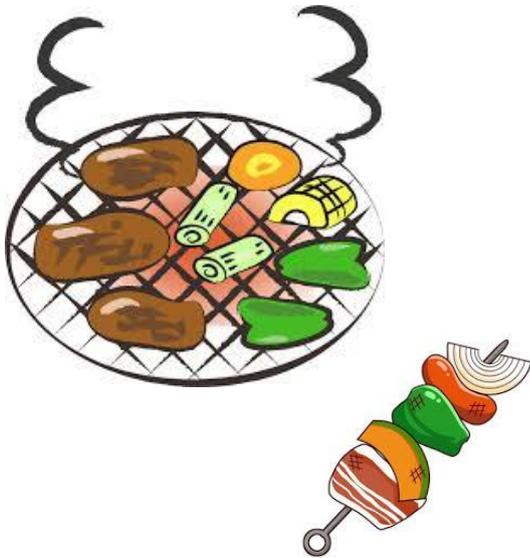
日時：10月21日（土）午前10時30分～午後2時

参加費：大人（中学生以上）1000円

小学生500円 乳幼児無料

申し込み締め切り：10月16日（月）

（企画部）



## 「サロンの集い・お知らせ」

世界各国の料理をいただき、アトラクションを楽しみながら学習者とボランティアと市民が交流する「サロンの集い」が、今年も開催されます。たくさんの方々の参加をお待ちしています。



日時：11月18日（土）午後5時30分～8時

場所：プラッツ・バルトホール

（ル・シーニュ 5階）

参加費：大人（中学生以上）1200円

小学生500円 乳幼児無料

参加申し込み：10月11日（水）から受付開始

注：先着順です。定員になり次第締め切ります。詳しいことは事務局の方に聞いてください。

\*当日のアトラクション（歌、踊り、楽器演奏、そのほか皆で楽しめる出しもの）の出演者も募集しています。たくさんのお応募をお待ちしています。

参加ご希望の方は、事務局にある申し込み用紙に記入して応募してください。詳しいことは事務局の方に聞いてください。応募締め切りは10月6日（金）です。  
（企画部）



がつ べんきょうかい こくち  
「10月の勉強会告知」

へんしゅうこうき  
～編集後記～

ボランティアの皆さん、「学習者の会話が上達しない」「会話をどう教えたらいいのだろう？」と迷っていませんか？

10月の勉強会では、文野峯子先生を講師にお迎えして、『会話の教え方』をテーマにとり挙げ、皆さんと考えます。尚、参加される方は、グループワークで使用するので府中市内で買い物をした際のレシート（何でもよい）をお持ちください。

講演名：「会話の教え方」

講師：文野峯子先生（環境大学名誉教授）

日時：10月7日（土）午後2時～4時

場所：サロン3階・第2会議室（学習会の教室）

参加：事務局にある申し込み用紙に名前を記入

\* 府中市内で買い物をした際のレシートを持参

文野先生のお話が、日頃の学習会での悩みを解決してくれるヒントになるかもしれません。皆さん、奮ってご参加下さい。（研修部会）

本誌「くろすろ〜ど」は、おもに学習者とボランティアの方々から集めた原稿を編集し掲載するサロンの会報誌です。版型はA4。8ページ建て。文字原稿はすべてルビつきです。用紙は色上質。スミ1色のモノクロ印刷。企画から原稿の依頼・収集・整理、そして版下制作、印刷・製本まで、すべて会報部会員が担当しています（事務局の方も何かと協力してください）。

簡易印刷機による印刷なので写真再現性は見劣りしますし、予算的にフルカラー印刷もまだできませんが、部会員一同、国際交流に役立つよりよい誌面づくりに努めています。みなさん、ぜひ一層のご支援ご愛読をお願いします。

先月、新ボラさんがこぞってデビューされたのを機にあらためて本誌プロフィールを手短かに紹介しました。（坂倉）



（絵手紙）



なかのひろこ（ボランティア）

【編集】会報部会/和田、堤林、高柳、篠塚、坂倉、増田

【事務局】電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

